

記入例：＜生活単元学習 単元構想シート（案）＞

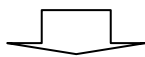
① その時期の児童生徒の生活と意識（児童生徒の実態把握）

- 例）・粘土遊びをしていると、粘土でクッキーを作って遊ぶ姿。
・ハロウィンに家でクッキーづくりをした経験を給食のとき話す姿。
・休み時間にお店屋さんごっこをして遊ぶ姿。



② 「その時期の児童生徒の生活と意識：クッキーづくり」から
取り組めそうな活動

- 例）・クッキーを先生方や原学級の友達、お家の人にも食べてもらう
・学校の参観日に保護者と一緒にクッキーを作って食べる
・近くの学校の友達とクッキーで交流会を開く
・クッキー作って売る



③ その中で、一番子ども達と一緒にやってみたい活動を決め出す

例）『クッキー作って売る』

※ この活動で何を目標にし、達成したいか活動を絞り込み単元名にする



④ 子どもとの合言葉となり、
達成すべき目標が具体的でわかりやすい単元名を！

例）『〇〇学級のクッキー屋さんをやろう！』



⑤ 単元の醸成（単元成立に向けた生活づくり）として考えられる活動

- 例）・〇〇公園に散歩へ出かける、クッキーを買いにお店屋さんへ行く
・クッキーづくりを日課の中に位置づける
・その子に合ったクッキーづくりのやり方を試す
・クッキーづくりに必要な材料を調べる

⑥ 目標となる活動の達成のために、単元初期から単元終末までにどんな活動が仕組めるか？

- 例）・単元初期活動…「みんなで、クッキーをつくれるようになろう！」
「友達や先生、お家の人にクッキーを試食してもらい、おいしいクッキーにしよう！」
「クッキー屋さんの準備をしよう！」
・単元終末活動…「学校や〇〇公園でクッキー屋さんを開こう！」